

夢パーク所長とトークセッション 2025

遊び場のもつ力

テーマ

こどもゆめ横丁20回開催を迎えて
～子ども主体のまちづくりの道のり～

トーク 友兼 大輔氏（ダイスケ）

（川崎市子ども夢パーク所長）

齋藤 寛人氏（ひろと）、曲澤 琴菜氏（こっちゃん）

（川崎市子ども夢パークスタッフ）

「こどもゆめ横丁」は、子どもが主体となって「まち（商店街）」をつくるイベントで、今回で20回を迎えました。お店で売るものや値段の設定、まち全体のあり方、売り上げから集めた「横丁税」の使い道まで、子どもたちがやりたいことを考え、決めて、実現することが特徴です。また、「おとなが先回りせずに見守ること」を大事にしています。

今回のトークセッションでは、この「こどもゆめ横丁」が歩んできた「子ども主体のまちづくり」を振り返りながら、「子どもが本気で考え、やりたいことをやる」道のりや「おとなの関わり」について深く考えます。

特にこれまで「こどもゆめ横丁」に出店経験のある子どもの保護者のみなさまのご参加をお待ちしております。

日時：2025年12月20日(土)10:00～12:00

会場：川崎市子ども夢パーク内多目的ホール(2F)

定員：50名(先着順)

参加費：無料 ※親子参加可(ただし、保育はありません)

<申込方法>

こちらの QR コードから、お申し込みください。

申込締切:12月18日(木)18時まで

※読み込めない場合は、夢パークにお電話でご連絡ください。

※参加者多数等で参加できない場合のみ、メールでご連絡します。

